

先生各位

検査実施料新設項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび保医発第 0331001 号にて検査実施料が新設されましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《適用日》 平成 15 年 4 月 1 日（火）

《新規収載項目》

検査項目	実施料・判断料区分	医科点数表区分	備考
尿中レジオネラ抗原	230 点 免疫学的検査 (140 点)	「D012」 感染症血清 反応の「23」 に準じる	尿中レジオネラ抗原は、症状や所見からレジオネラ症が疑われる患者に対して、E L I S A 法により実施した場合に限り、区分「D012」感染症血清反応の「23」に準じて、1 回を限度として算定する。
HER2 遺伝子	2000 点 病理学的検査 (146 点)	「D103」 染色体検査 に準じる	HER2 遺伝子は、乳癌の転移が確認された乳癌患者に対して、抗HER2 ヒト化モノクローナル抗体抗悪性腫瘍剤の投与対象患者の選択のため、F I S H * 法により遺伝子増幅検査を行った場合に限り、区分「D103」染色体検査に準じて、1 回を限度として算定する。ただし、同区分の「注」については所定点数に含まれ、別に算定できない。なお、本検査と区分「D101-2」その他の病理組織検査の「3」のHER2 タンパクを併せて実施した場合は、主たる点数のみを算定する。

* F I S H : Fluorescence in situ Hybridization

弊社におきましては、尿中レジオネラ抗原は導入を検討中、HER2 遺伝子の導入は未定です。